



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日
上場取引所 東

上場会社名 シャープ株式会社
コード番号 6753 URL <https://corporate.jp.sharp/>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）戴 正 呉
問合せ先責任者 （役職名）管理統轄本部 管理本部長 （氏名）榊原 聡 TEL 072-282-1221
定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月7日
有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2021年3月期	2,425,910	7.2	83,112	61.5	63,175	25.9	53,263	288.0
2020年3月期	2,262,284	△5.5	51,464	△33.5	50,175	△20.2	13,726	△78.6

（注）包括利益 2021年3月期 105,060百万円（261.9％） 2020年3月期 29,027百万円（△54.5％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2021年3月期	87.20	—	17.6	3.4	3.4
2020年3月期	22.47	21.62	4.6	2.7	2.3

（参考）持分法投資損益 2021年3月期 △16,703百万円 2020年3月期 △4,085百万円

（注）1 当社は、発行済であったA種種類株式108,000株の全部を、2019年6月21日付で取得・消却いたしました。2020年3月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得・消却の影響を考慮しております。

2 2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2021年3月期	1,927,226	364,139	18.2	573.59
2020年3月期	1,811,907	270,959	14.1	419.54

（参考）自己資本 2021年3月期 350,348百万円 2020年3月期 256,273百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	204,642	△14,114	△76,724	292,792
2020年3月期	68,453	△128,249	4,560	170,323

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2020年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	9,563	80.1	4.5
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	18,324	34.4	6.0
2022年3月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）1 現時点において、2022年3月期の1株当たり配当金は未定です。

2 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述する「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,550,000	5.1	101,000	21.5	91,000	44.0	76,000	42.7	124.43

※ 注記事項

- （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 3社 （社名） シャープNECディスプレイソリューションズ(株)、NEC Viewtechnology Trading (Shenzhen), Ltd.、Yantai Xiazhi Precision Electronics Co., Ltd.
 除外 1社 （社名） Sharp Brasil Comercio e Distribuicao de Artigos Eletronicos Ltda.

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	611,952,858株	2020年3月期	532,416,558株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,151,858株	2020年3月期	1,109,127株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	543,533,714株	2020年3月期	531,309,651株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2021年3月期	1,179,143	△12.8	61,594	167.2	62,805	63.6	△12,636	—
2020年3月期	1,352,996	△14.7	23,053	△49.7	38,388	△32.5	29,090	△38.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△20.69	—
2020年3月期	47.62	45.81

（注）1 当社は、発行済であったA種種類株式108,000株の全部を、2019年6月21日付で取得・消却いたしました。2020年3月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得・消却の影響を考慮しております。

2 2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載していません。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2021年3月期	1,436,875	57,142	4.0	93.08
2020年3月期	1,494,654	197,823	13.2	323.39

（参考）自己資本 2021年3月期 56,853百万円 2020年3月期 197,537百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（2）今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は2021年5月11日（火）に決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、公表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

C種種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年 3 月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
2021年 3 月期	—	0.00	—		

(注) 1 2020年 3 月期の C 種種類株式の配当については、配当の順位は普通株式と同順位であり、配当金額は当社定款に定められた配当条項（C 種種類株式 1 株につき普通株式 100 株当たりの配当金相当額の配当を受け取ることができる）に従い算定した金額です。

2 2020年 3 月 31 日現在の発行済の C 種種類株式は 795,363 株でしたが、2021年 2 月 26 日、当社は普通株式 79,536,300 株を対価として発行済の C 種種類株式 795,363 株の全部を取得し、同日、取得した C 種種類株式全部を消却いたしました。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項.....	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績・財政状態の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、第1四半期に急速に悪化しました。しかしながら第2四半期以降、各国で経済活動が再開するなど、感染状況により地域毎の強弱はあるものの、総じて持ち直しの動きが続きました。

当社グループでは、こうした事業環境の変化に対応した適切な対策を講じ、従業員の安全と業績の確保に努めるとともに、財務体質の改善や株主価値の向上を図りました。

当連結会計年度の業績は、スマートライフ、8Kエコシステム、ICTの3セグメントともに売上が増加し、売上高が2兆4,259億円（前年度比7.2%増）となりました。営業利益は、ICTが減少したものの、スマートライフと8Kエコシステムが増加し、831億円（前年度比61.5%増）となりました。経常利益は631億円（前年度比25.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、532億円（前年度比288.0%増）となりました。新型コロナウイルスが収束せず、規制が実施されるなか、年度末にかけては半導体が隘路となった影響などがあったものの、業績は順調に回復し、大幅な増益となりました。

当連結会計年度の各セグメントの状況は、概ね次のとおりです。なお、セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

スマートライフ

売上高は前年度比3.4%増の8,799億円となりました。国内のプラズマクラスター機器が大幅に伸長するとともに、洗濯機や調理家電などの販売も増加しました。また、デバイス事業も増収となりました。

8Kエコシステム

売上高は前年度比11.2%増の1兆2,829億円となりました。PC・タブレット向けや大型のパネル販売が増加したほか、完成品のテレビの販売が増加しました。

ICT

売上高は前年度比0.4%増の3,589億円となりました。通信事業に加え、パソコン事業が増収となりました。

② 財政状態に関する分析

当連結会計年度末の財政状態は、資産合計が、前連結会計年度末に比べ1,153億円増の1兆9,272億円となりました。これには、現金及び預金の増加のほか、シャープNECディスプレイソリューションズ㈱などの新規連結、白山工場取得による資産の増加などが含まれています。負債合計は、支払手形及び買掛金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ221億円増の1兆5,630億円となりました。また、純資産合計は、配当金の支払いを行った一方で、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより、前連結会計年度末に比べ931億円増加し、3,641億円となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動による資金の増加が2,046億円、投資活動による資金の減少が141億円、財務活動による資金の減少が767億円となり、その結果、現金及び現金同等物の当期末残高は、前連結会計年度末に比べ1,224億円増加の2,927億円となりました。

(2) 今後の見通し

国内外の景気は全体として持ち直しの動きが続くと思われますが、新型コロナウイルス感染症や、半導体の需給環境、米中貿易摩擦の動向など、事業環境の変化をさらに注視する必要があります。

こうした事業環境の変化にともない、顧客需要にも大きな変化が生じていることから、当社グループでは、顧客需要の変化を機敏に捉え、「8K+5G」と「AIoT」の特長技術を核として、新規事業の創出に取り組むとともに、強いブランド企業“SHARP”の確立を加速していきます。

そして、中長期的には、事業ビジョン「8K+5GとAIoTで世界を変える」の具現化を図ってまいります。

2021年度の取り組みについては、本日公表した「事業経営の方向性 と 2021年度の取り組み」をご覧ください。

現時点における2022年3月期の業績見通しは、次のとおりです。

(増減率は対前期増減率を示す)

	2021年3月期		2022年3月期	
	実績	増減率	通期業績予想	増減率
売上高	2兆4,259億円	7.2%	2兆5,500億円	5.1%
営業利益	831億円	61.5%	1,010億円	21.5%
経常利益	631億円	25.9%	910億円	44.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	532億円	288.0%	760億円	42.7%

2022年3月期（2021年度）の為替レートは、1ドル108円を前提としております。

※ 上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは様々な要因により大きく異なることがあります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項がありますが、これらに限定されるものではありません。

- ・当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢の著しい変化
- ・製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- ・為替相場の変動（特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場）
- ・諸外国における貿易規制などの各種規制
- ・他社との提携、アライアンスの推進状況
- ・当社グループに対する訴訟その他法的手続き
- ・製品やサービスについての急速な技術革新 など

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R Sにつきましては、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	225,049	341,917
受取手形及び売掛金	423,618	457,649
たな卸資産	292,840	263,066
その他	142,268	130,098
貸倒引当金	△2,629	△3,961
流動資産合計	1,081,148	1,188,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	647,929	675,865
機械装置及び運搬具	1,151,621	1,162,607
工具、器具及び備品	188,295	190,705
土地	82,369	83,600
建設仮勘定	29,442	31,822
その他	50,668	48,726
減価償却累計額	△1,749,377	△1,754,840
有形固定資産合計	400,948	438,486
無形固定資産		
ソフトウェア	28,203	26,557
その他	17,088	18,557
無形固定資産合計	45,292	45,114
投資その他の資産		
投資有価証券	187,542	164,181
退職給付に係る資産	7,295	5,584
繰延税金資産	18,298	19,053
その他	73,807	67,404
貸倒引当金	△2,426	△1,368
投資その他の資産合計	284,518	254,855
固定資産合計	730,759	738,456
資産合計	1,811,907	1,927,226

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	311,999	361,825
電子記録債務	36,331	34,597
短期借入金	237,726	163,028
未払費用	97,446	105,282
賞与引当金	18,634	18,573
製品保証引当金	15,967	18,897
販売促進引当金	6,918	8,433
事業構造改革引当金	434	670
買付契約評価引当金	17,133	—
その他	121,990	174,274
流動負債合計	864,583	885,582
固定負債		
長期借入金	538,744	561,893
退職給付に係る負債	103,217	83,558
その他	34,402	32,053
固定負債合計	676,365	677,505
負債合計	1,540,948	1,563,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	108,853	109,126
利益剰余金	247,283	289,551
自己株式	△13,993	△14,053
株主資本合計	347,143	389,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,048	16,617
繰延ヘッジ損益	846	1,086
為替換算調整勘定	△56,118	△39,362
退職給付に係る調整累計額	△43,646	△17,617
その他の包括利益累計額合計	△90,870	△39,275
新株予約権	293	297
非支配株主持分	14,392	13,493
純資産合計	270,959	364,139
負債純資産合計	1,811,907	1,927,226

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月31 日）	当連結会計年度 （自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月31 日）
売上高	2,262,284	2,425,910
売上原価	1,857,007	2,004,593
売上総利益	405,277	421,316
販売費及び一般管理費	353,812	338,204
営業利益	51,464	83,112
営業外収益		
受取利息	2,916	2,818
受取配当金	1,502	1,240
固定資産賃貸料	3,444	3,500
為替差益	3,048	5,546
その他	10,733	9,483
営業外収益合計	21,644	22,590
営業外費用		
支払利息	4,697	5,511
持分法による投資損失	4,085	16,703
投資関連費用	—	4,879
その他	14,150	15,432
営業外費用合計	22,933	42,527
経常利益	50,175	63,175
特別利益		
固定資産売却益	2,843	5,630
投資有価証券売却益	244	14
関係会社株式売却益	2,976	—
固定資産受贈益	—	6,675
関係会社清算益	—	27
新株予約権戻入益	3	10
段階取得に係る差益	188	—
特別利益合計	6,256	12,357
特別損失		
固定資産除売却損	341	638
減損損失	3,403	6,417
投資有価証券評価損	16,691	2,035
事業構造改革費用	332	—
企業結合に係る損失	3,331	—
特別損失合計	24,100	9,090
税金等調整前当期純利益	32,331	66,442
法人税、住民税及び事業税	11,820	14,657
法人税等調整額	5,952	△442
法人税等合計	17,773	14,215
当期純利益	14,558	52,227
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	831	△1,036
親会社株主に帰属する当期純利益	13,726	53,263

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
当期純利益	14,558	52,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,439	8,563
繰延ヘッジ損益	1,088	269
為替換算調整勘定	△13,080	16,466
退職給付に係る調整額	32,473	26,010
持分法適用会社に対する持分相当額	△573	1,523
その他の包括利益合計	14,469	52,832
包括利益	29,027	105,060
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	28,968	104,858
非支配株主に係る包括利益	59	202

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,000	208,725	247,826	△13,987	447,564
会計方針の変更による 累積的影響額			783		783
会計方針の変更を反映した 当期首残高	5,000	208,725	248,610	△13,987	448,347
当期変動額					
剰余金の配当			△15,053		△15,053
親会社株主に帰属する 当期純利益			13,726		13,726
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		△3,453			△3,453
連結子会社株式の売却による 持分の増減		755			755
連結子会社の増資による 持分の増減		△101			△101
自己株式の取得				△97,078	△97,078
自己株式の消却		△97,072		97,072	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△99,871	△1,326	△5	△101,204
当期末残高	5,000	108,853	247,283	△13,993	347,143

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	13,531	△220	△43,214	△76,208	△106,111	235	15,642	357,331
会計方針の変更による 累積的影響額								783
会計方針の変更を反映した 当期首残高	13,531	△220	△43,214	△76,208	△106,111	235	15,642	358,114
当期変動額								
剰余金の配当								△15,053
親会社株主に帰属する 当期純利益								13,726
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動								△3,453
連結子会社株式の売却による 持分の増減								755
連結子会社の増資による 持分の増減								△101
自己株式の取得								△97,078
自己株式の消却								-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△5,483	1,066	△12,903	32,561	15,241	58	△1,250	14,048
当期変動額合計	△5,483	1,066	△12,903	32,561	15,241	58	△1,250	△87,155
当期末残高	8,048	846	△56,118	△43,646	△90,870	293	14,392	270,959

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,000	108,853	247,283	△13,993	347,143
当期変動額					
剰余金の配当			△10,995		△10,995
親会社株主に帰属する 当期純利益			53,263		53,263
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		286			286
自己株式の取得				△75	△75
自己株式の処分		△13		15	2
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	272	42,268	△60	42,480
当期末残高	5,000	109,126	289,551	△14,053	389,624

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	8,048	846	△56,118	△43,646	△90,870	293	14,392	270,959
当期変動額								
剰余金の配当								△10,995
親会社株主に帰属する 当期純利益								53,263
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動								286
自己株式の取得								△75
自己株式の処分								2
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	8,569	240	16,756	26,028	51,594	3	△898	50,699
当期変動額合計	8,569	240	16,756	26,028	51,594	3	△898	93,180
当期末残高	16,617	1,086	△39,362	△17,617	△39,275	297	13,493	364,139

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	32,331	66,442
減価償却費	72,630	71,942
受取利息及び受取配当金	△4,418	△4,059
支払利息	4,697	5,511
持分法による投資損益（△は益）	4,085	16,703
投資関連費用	—	4,879
固定資産除売却損益（△は益）	△2,502	△4,991
固定資産受贈益	—	△6,675
投資有価証券売却損益（△は益）	△244	△14
関係会社株式売却損益（△は益）	△2,976	—
関係会社清算損益（△は益）	—	△27
段階取得に係る差損益（△は益）	△188	—
減損損失	3,403	6,417
投資有価証券評価損益（△は益）	16,691	2,035
企業結合に係る損失	3,331	—
売上債権の増減額（△は増加）	101,766	△8,781
未収入金の増減額（△は増加）	△31,054	4,360
たな卸資産の増減額（△は増加）	△56,511	53,266
仕入債務の増減額（△は減少）	△54,323	8,511
未払費用の増減額（△は減少）	△20,050	6,698
前受金の増減額（△は減少）	11,433	△15,456
買付契約評価引当金の増減額（△は減少）	9	△17,133
その他	△1,760	18,004
小計	76,351	207,633
利息及び配当金の受取額	7,786	8,232
利息の支払額	△4,716	△5,401
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△10,968	△5,820
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,453	204,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△129,881	△118,384
定期預金の払戻による収入	111,735	124,561
有形固定資産の取得による支出	△73,444	△35,656
有形固定資産の売却による収入	5,801	10,518
無形固定資産の取得による支出	△20,662	△15,726
投資有価証券の取得による支出	△35,901	△8,063
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,721	△755
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	341	4,478
その他	16,482	24,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,249	△14,114

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	157,355	△89,398
長期借入れによる収入	1,790	40,251
長期借入金の返済による支出	△1,605	△4,688
社債の償還による支出	△30,000	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,668	△6,875
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	5,904	—
自己株式の取得による支出	△97,078	△75
配当金の支払額	△15,028	△10,980
その他	△8,110	△4,956
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,560	△76,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,239	8,665
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△58,474	122,469
現金及び現金同等物の期首残高	228,798	170,323
現金及び現金同等物の期末残高	170,323	292,792

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、事業ビジョン「8K+5GとAIoTで世界を変える」のもと、「グローバル事業拡大」「新規事業の創出」「M&A／協業」「競争力強化」に取り組むなど、全社一丸となってトランスフォーメーションを推進しており、その実現のため、「スマートライフ」、「8Kエコシステム」、「ICT」の事業ドメインを設定し、この3つの事業ドメインを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要な製品・サービスは次のとおりであります。

報告セグメント	主要製品・サービス
スマート ライフ	冷蔵庫、過熱水蒸気オーブン、電子レンジ、小型調理機器、 エアコン、洗濯機、掃除機、空気清浄機、扇風機、除湿機、加湿器、 電気暖房機器、プラズマクラスターイオン発生機、理美容機器、 電子辞書、電卓、電話機、ネットワーク制御ユニット、 太陽電池、蓄電池、 カメラモジュール、センサモジュール、 近接センサ、埃センサ、ウエハファウンドリ、 CMOS・CCDセンサ、半導体レーザー等
8K エコシステム	液晶カラーテレビ、ブルーレイディスクレコーダー、オーディオ、 ディスプレイモジュール、車載カメラ、 デジタル複合機、インフォメーションディスプレイ、 業務プロジェクター、POSシステム機器、FA機器、 各種オプション・消耗品、オフィス関連ソリューション・サービス、 各種ソフトウェア等
ICT	携帯電話機、パソコン等

第3四半期連結会計期間より、組織変更に伴い、従来「スマートライフ」セグメントに含めておりましたCOCOROサービス事業を「8Kエコシステム」セグメントに含めて表示しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後のセグメント区分で記載しております。

② 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成するために適用した会計方針と概ね同一であり、セグメント間の内部収益及び振替高は、交渉の上、適正な価格で決定しております。

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	スマートライフ	8 K エコシステム	I C T	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	795,646	1,127,921	338,717	2,262,284	—	2,262,284
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55,037	25,903	18,888	99,829	△99,829	—
計	850,683	1,153,824	357,605	2,362,114	△99,829	2,262,284
セグメント利益	39,829	13,217	20,548	73,596	△22,131	51,464

(注) 1 セグメント利益の調整額△22,131百万円には、セグメント間取引消去41百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△18,885百万円が含まれております。全社費用は、主に基礎的研究開発費及び当社の本社部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	スマートライフ	8 K エコシステム	I C T	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	833,044	1,251,089	341,776	2,425,910	—	2,425,910
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,865	31,848	17,147	95,861	△95,861	—
計	879,910	1,282,938	358,923	2,521,772	△95,861	2,425,910
セグメント利益	71,559	17,387	15,421	104,368	△21,256	83,112

(注) 1 セグメント利益の調整額△21,256百万円には、セグメント間取引消去40百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△18,831百万円が含まれております。全社費用は、主に基礎的研究開発費及び当社の本社部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

摘要	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	419.54円	573.59円
1株当たり当期純利益	22.47円	87.20円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	21.62円	－円
		なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 は存在するものの希薄化効果を有 しないため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	13,726	53,263
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	13,726	53,263
普通株式の期中平均株式数(千株)	610,845	610,833
(うち普通株式(千株))	(531,309)	(543,533)
(うち普通株式と同等の株式(千株))	(79,536)	(67,299)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(千株)	24,196	－
(うちA種種類株式(千株))	(24,196)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなかつ た潜在株式の概要	2017年4月19日取締役会決議の 第1回新株予約権 (新株予約権の数763個) 2017年9月26日取締役会決議の 第2回新株予約権 (新株予約権の数421個) 2018年8月28日取締役会決議の 第3回新株予約権 (新株予約権の数1,025個)	2017年4月19日取締役会決議の 第1回新株予約権 (新株予約権の数743個) 2017年9月26日取締役会決議の 第2回新株予約権 (新株予約権の数381個) 2018年8月28日取締役会決議の 第3回新株予約権 (新株予約権の数875個)

- C種種類株式は、剰余金の配当について普通株式と同順位であるため、その普通株式相当数を普通株式と同等の株式の株式数としております。
- 当社は、発行済であったA種種類株式108,000株の全部を、2019年6月21日付で取得・消却いたしました。前連結会計年度の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得・消却の影響を考慮しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。